

令和4年度官民協働事業レビューにおける意見・評価

事業番号:21-3

担当部局・担当課名:交通政策局 航空政策課

事業名	ビジネスジェット誘致関連事業	評価結果	一部改善
-----	----------------	------	------

事業レビューにおいて発言のあった主な意見

【委員の意見】

- ・費用対効果をよく分析して、意味があるならやればいい。
- ・コロナ禍後に集中的な投資で、今後力を入れると判断するということが必要。
- ・富山県できちんとお金を落とせる仕組みをあらかじめ想定し、他部局と連携して具体的な議論を深めていく必要がある。
- ・ビジネスジェットを富山県で大々的にやっていって、今後、富山県の発展に関与できれば非常にいい。

【県民評価者の意見】

- ・北陸で富山が非常に優位性があり、高速道路や近隣県の観光施設もたくさんある。富山を中心に近隣県と連携しながら発展的に協議をしていただきたい。
- ・富山空港の特徴として富山県は全国で唯一河川敷の空港で、着陸時と離陸時の眺望がとてもいいところなのでアピールしたらよいと思う。

県民評価者の評価シートによる評価

県民評価者総数	16
---------	----

評価区分 (考え方)	行政の関与 不要 (行政の関与不要)	役割分担 見直し (役割分担の見直し)	抜本的改善 (費用対効果を分析し、事業を継続するか判断が必要)	一部改善 (事業の継続を前提としたうえで、費用対効果の分析が必要)	現行どおり ・拡充 (今後も継続すべき)
	1	1	4	8	2

県民評価者の主な評価シートコメント	評価結果と 同じ評価	<p>【一部改善】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・定期便の発着も少なく空港をもっと利用すべき。事業を続けていくことで将来につなげたいと思う。 ・ハード面をほぼ整えたのなら進めればよいと思う。 ・基幹的交通インフラとしての富山空港の定期路線の確保を前提とした空港整備・運営のビジョンを明確にしたうえで、空港の新たな活用策としてビジネスジェットのニーズ調査や観光と一体となった魅力的なメニューの発掘・発信に努めることは意義がある。 ・意外と潜在的な需要はあるのかもしれないと思う。一方、事業に対する経済効果の予測が不十分で税を投入するに見合った効果があるのかどうか不透明な部分もある。受益者が富裕層に限られることを考えると投資効果の十分な分析を行ったうえでの実施が望ましい。 ・誘致そのものは新しいビジネス機会の創出などの観点で有効。 ・優位性があることをアピールし、抜きでる形で押し出すとこれからの発展につながるのではと思う。
	上記以外	<p>【抜本的改善】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・もう少しビジネスジェットのニーズを把握してから次のステップに進むべき。 ・インバウンドが重要。特に富裕層へアプローチし、来県の選択の幅を広げる必要がある。 <p>【行政の関与不要】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・優位性があるなら勝手に来るはず。我々の税金を使ってやるのならもっと見通しが必要だと思う。 <p>【役割分担見直し】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ビジネスジェット、富裕層の呼び込みという点からは良い施策だと思いますが、富山県としてメリットのある施策とは思えない。他県との連携が必要ではないか。

事業名	ビジネスジェット誘致関連事業	評価結果	一部改善
------------	----------------	-------------	------

【参考】委員による評価

【参考】委員による評価				委員総数	4
評価区分 (考え方)	行政の関与 不要 (行政の関与不要)	役割分担 見直し (役割分担の見直し)	抜本的改善 (費用対効果を分析し、事業を継続するか判断が必要)	一部改善 (事業の継続を前提としたうえで、費用対効果の分析が必要)	現行どおり ・拡充 (今後も継続すべき)
	0	0	2	1	1
委員の主なコメントシート	【抜本的改善】				
	・目的を明確化すべきではないか。費用対効果をよく分析したらよいのではないか。				
	・経済効果等のあらかたの予測をし、何件の着陸を目指し、そのためにいくら使い、この事業を行うかどうかをまずは明確にすべき。				
	【一部改善】				
・コロナ禍明けの集中投資と、入国後に活用できる観光資源の具体化が必要ではないか。					
【現行どおり・拡充】					
・期待も込めて富山県の発展に関与できれば非常にいい。					

県の対応

対応方針	一部改善	事業内容見直し			
		○富山空港の後背圏(富山空港の利用が期待される地域)における効果発生の可能性把握 ○運航事業者や運航支援事業者へのヒアリング ○経済波及効果の整理			
R5当初予算での対応	R5当初予算(案)	7,000(千円)	R4当初予算	5,000(千円)	増減額 +2,000(千円)
	増減理由	・ビジネスジェットの運航需要や経済波及効果などについて調査実施のため			

事業名	ビジネスジェット誘致関連事業	評価結果	一部改善
-----	----------------	------	------

当初予算編成プロセスの見える化

令和5年度当初予算	要求状況	要求額	7,000(千円)	前年度予算額	5,000(千円)	
		事業の目的	ビジネスジェットの運航需要や経済波及効果などについて調査するもの			
		事業内容	<調査内容> ①空港後背圏における効果発生の可能性把握 ②運航事業者や運航支援事業者へのヒアリング ③経済波及効果の整理			
		積算内訳	委託費 7,000千円			
		予算編成過程における議論	レビューにおける意見を踏まえ、費用対効果の分析や、目標設定に向けた調査を行うこととしており、適切に事業内容を見直している。			
	最終的な予算案		予算額	7,000(千円)		
		要求時点からの変更点	変更なし			